（別記）

**いわき地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン**

**１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題**

本地域は、年間の日照時間が長く、寒暖差が比較的少ない温暖で過ごしやすい気候であることから、水稲を中心に果樹・野菜・花きといった多種・多様な作付けが行われており、特にトマト・いちごなどは大規模な施設栽培等に取り組むなど、周年的に安定した生産が行われている。

一方、本地域の中心的な作物である水稲（主食用米）の需要が減少していることから、今後については、多種・多様な作付けを推進していくことに加え、更なる水田の有効活用を行うべく、飼料用米や飼料作物等といった作物の作付けを推進し、水田面積の維持を図ることが必要である。

また、農業従事者の高齢化と新規就農者の確保に加え、不作付地の増加といった問題も地域が抱える課題となっている。

**２　作物ごとの取組方針**

（１）主食用米

米の直接支払交付金及び収入減少影響緩和対策を積極的に活用する。保管・流通の各段階の経営の選択肢のひとつとして、100％更新種子、エコファーマー・特別栽培など一貫した品質管理と食味等の面で引き続き評価されるよう、地域協同による育苗、集荷・乾燥・調製等拠点施設の機能性を高めるとともに、生産コストの低減を図りながら、実需者への供給に即応できるよう、国全体の米の需要が減少し続けるなかにあっても、確実な販売を行い、安定取引の推進を図る。

（２）非主食用米

実需者ニーズ（販売条件等）を的確に把握し、水田の有効活用と収量増加に向け、計画的な生産・集荷体制の構築を図る。

　　ア　飼料用米

産地交付金を活用し、生産調整により休耕していた水田の有効活用を図るなど、多収品種の導入、コスト低減、団地化等の取り組みにより、拡大を図る。

　　イ　米粉用米

多収品種の導入などによるコスト低減等に取り組み生産を維持する。

　　ウ　WCS用稲

産地交付金を活用し、地域の畜産農家と連携を強めながら、専用品種、コスト低減、団地化等に取り組む。

　　エ　加工用米

取組計画認定を受け、コスト低減等に取り組むとともに、複数年契約による安

定的な取引が出来るよう支援を行い、取組面積や数量面積の維持・拡大を図る。

　　オ　備蓄米

政府への引渡し（買入対象米穀生産者等別内訳書）に取り組む。

（３）麦、大豆、そば、なたね

水田活用の直接支払交付金（戦略作物助成、二毛作助成）及び畑作物の直接支払交付金を積極的に活用するとともに、排水対策・土壌改良等ほ場条件整備や技術導入を図り、技術の高位平準化（二毛作等適期作業の普及）による品質向上や団地化、実需者の求める品種の導入に努める。

（４）飼料作物

水田活用の直接支払交付金（耕畜連携）を積極的に活用推進し、高品質で栄養価の高い飼料作物を安定的に供給するとともに、作付面積の維持・拡大を図る。

（５）野菜、花き、果樹

本市園芸作目の生産振興に向けた計画である「農業生産振興プラン」において推進している、「ねぎ」「トマト」「いちご」等の野菜、「菊」などの花き、「イチジク」「梨」といった果樹を地域振興作物として位置付け、系統販売を基本とした共販率の向上に取り組むと共に、生産者の手取りを向上するため、直売（通販）体系も積極的に推進する。

また、その地域振興作物として位置づけした、野菜・花き・果樹の産地形成を維持・拡大することを目的として、水田を活用して取り組む生産者への支援を図るため、産地交付金を活用するとともに、地域振興に資する加工・販売（６次産業化）について検討する。

（６）不作付地の解消

水田活用の直接支払交付金（戦略作物助成）や産地交付金を積極的に活用し不作付地を解消するなど、水田の有効活用と多彩な作物収量増加に向け、計画的な生産・集荷体制の構築を図り、適地適作と新たな価値の創造に努める。（Ｈ25年度　約106haからＨ28年度　約56haに解消）

**３　作物ごとの作付予定面積**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作物 | | 平成25年度の作付面積  （ha） | 平成28年度の作付予定面積  （ha） | 平成30年度の目標作付面積  （ha） |
| 主食用米 | | ４０１０ | ４０００ | ３９４９ |
| 飼料用米 | | ２７８ | ７００ | ７００ |
| 米粉用米 | | １ | １ | １ |
| WCS用稲 | | ３５ | ３５ | ３５ |
| 加工用米 | | ３７ | ３８ | ３８ |
| 備蓄米 | | １ | １ | １ |
| 麦 | | ５ | １２ | １２ |
| 大豆 | | ６８ | ５０ | ５０ |
| 飼料作物 | | １６７ | １６４ | １６５ |
| そば | | ７ | １２ | １２ |
| なたね | | １ | ２ | ２ |
| その他地域振興作物 | | ２９ | ３５ | ３５ |
|  | 野菜  ・ねぎ  ・トマト  ・いちご  ・きゅうり  ・インゲン  ・ブロッコリー  ・アスパラガス  花き  ・菊  果樹  ・イチジク  ・梨 | ２６  ６  ６  ５  ６  １  １  １  ２  ２  １  0.8  0.2 | ３０  ７  ７  ６  ７  １  １  １  ３  ３  ２  1.6  0.4 | ３０  ７  ７  ６  ７  １  １  １  ３  ３  ２  1.6  0.4 |

**４　平成28年度に向けた取組及び目標**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組  番号 | 対象作物 | 取組 | 分類  ※ | 指標 | 平成25年度  （現状値） | 平成28年度  （目標値） | 28年度の  支援の有無 |
| １ | 飼料用米 | 団地化等  生産性向上 | ア | 実施面積 | ２７８ha | ７００ha | 有 |
| １ | WCS用稲 | 団地化等  生産性向上 | ア | 実施面積 | ３５ha | ３５ha | 有 |
| ２ | 大豆 | 団地化 | イ | 団地化面積 | ４０ha | ５０ha | 有 |
| ２ | そば | 団地化（二毛作含む） | イ | 団地化面積 | ７ha | １２ha | 有 |
| ２ | 麦 | 団地化（二毛作含む） | イ | 団地化面積 | ５ha | １２ha | 有 |
| ２ | なたね | 団地化 | イ | 団地化面積 | １ha | ２ha | 有 |
| ３ | 野菜  ・ねぎ  ・トマト  ・いちご  ・きゅうり  ・いんげん  ・ﾌﾞﾛｯｺﾘー  ・ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ | 地域で振興する  作物の生産 | ア | 作付面積 | ２６ha  ６ha  ６ha  ５ha  ６ha  １ha  １ha  １ha | ３０ha  ７ha  ７ha  ６ha  ７ha  １ha  １ha  １ha | 有  有  有  有  有  有  有 |
|  | 花き  ・菊 | 地域で振興する  作物の生産 | ア | 作付面積 | ２ha  ２ha | ３ha  ３ha | 有 |
|  | 果樹  ・無花果  ・梨 | 地域で振興する  作物の生産 | ア | 作付面積 | １ha  0.8ha  0.2ha | 2ha  1.6ha  0.4ha | 無  無 |

※「分類」欄については、実施要綱別紙16の２（５）のア、イ、ウのいずれに該当するか記入してください。（複数該当する場合には、ア、イ、ウのうち主たる取組に該当するものをいずれか1つ記入してください。）

ア　農業・農村の所得増加につながる作物生産の取組

　　イ　生産性向上等、低コスト化に取り組む作物生産の取組

　　ウ　地域特産品など、ニーズの高い産品の産地化を図るための取組を行いながら付加価値の高い作物を生産する取組

※現状値及び目標値が単収、数量など面積以外の場合、（　　）内に、数値を設定する根拠となった面積を記載してください。

※畑地の面積は含めないこと。

※28年度の支援の有無の欄は、産地交付金による助成を行う取組は「有」を、助成を行わない取組は「無」を記載してください。

※　次項は、地域協議会において平成28年度特別交付金による助成内容を設定する場合のみ作成してください。

**５　平成28年度特別交付金**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作物区分 | 野菜 | 花き・花木 | 果樹 | 雑穀 | その他 | 合計 |
| 平成28年度  作付計画面積  （うち特別交付金）  (ha) | 16.97  （16.97） | 0.97  （0.97） | （　　） | （　　　） | （　　　） | 17.94  （17.94） |
| 平成29年度  作付目標面積  （うち特別交付金）  (ha) | 17.76  （17.76） | 0.98  （0.98） | （　　） | （　　　） | （　　　） | 18.74  （18.74） |
| 拡大割合  （うち特別交付金）  (％) | 104.7  （104.7） | 101.0  （101.0） | （　　） | （　　　） | （　　　） | 104.5  （104.5） |

※「平成28年度作付計画面積」欄については、平成28年度産地交付金(平成28年度特別交付金を含む。以下同じ。)で支援する高収益作物の面積を記入して下さい。（　　）内には、そのうち、平成28年度特別交付金による支援面積を記入して下さい（いずれも実面積）。

※「平成29年度作付目標面積」欄については、平成28年度産地交付金で支援する高収益作物の平成29年度予定面積を記入して下さい。（　　）内には、そのうち、平成28年度特別交付金により支援する取組の平成29年度予定面積を記入して下さい（いずれも実面積）。

平成28年度特別交付金により支援する取組の作付目標面積設定の考え方

（拡大の根拠となる情報や地域ごとの内訳等を記載）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （記入例）  １　野菜  本市園芸作目の生産振興に向けた計画である「農業生産振興プラン」において推進している、「きゅうり」「トマト」「ねぎ」「いんげん」「アスパラガス」「ブロッコリー」「いちご」  を地域振興作物として位置づけし、水田における上記作物の面積を平成29年までに拡大する。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 28年度作付計画面積  （ha） | 29年度作付目標面積  （ha） | 拡大面積  （ha） | | いわき地区 | 16.97 | 17.76 | 0.79 | | 計 | 16.97 | 17.76 | 0.79 |   ２　花き・花木  本市園芸作目の生産振興に向けた計画である「農業生産振興プラン」において、推進している「菊」を地域振興作物として位置づけし、水田における上記作物の面積を平成29年までに拡大する。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 28年度作付計画面積  （ha） | 29年度作付目標面積  （ha） | 拡大面積  （ha） | | いわき地区 | 0.97 | 0.98 | 0.01 | | 計 | 0.97 | 0.98 | 0.01 | |